

広 報

としま

2018年
8月号
No.1794

特集版

いつまでもわたしらしく!!



主な内容

2・3面

特集 いつになっても
「したいこと」ができる暮らしを

4・5面

としまの秋を芸術が彩る

- 伝統芸能@南池袋公園
- TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2018
[サラダ音楽祭]



国際アート・カルチャー都市としま

2019年「東アジア文化都市」
国内都市に決定

平成30年(2018年)8月1日発行

発行：豊島区

編集：政策経営部広報課

〒171-8422

豊島区南池袋2-45-1

☎3981-1111

ホームページ <http://www.city.toshima.lg.jp/>



いくつになっても 「したいこと」ができる暮らしを

年齢を重ねても、いつまでもわたしらしく生活が続けられる。それは、仲間と一緒に活動しながら、
地域で支え合いながら、サービスや制度などを利用しながら。さまざまな選択肢があります。
「人生100年時代」といわれるなか、これからの人生をどのようにデザインしていくか考えてみませんか。

Scene 1

シニアライフを楽しむ

健康でいきいきとした生活を送るために、高齢者同士が集い、地域でさまざまな活動が行なわれています。今回は、豊島区高齢者クラブ連合会の輪投げ大会をのぞいてきました。全36チーム、およそ250名が練習の成果を発揮し、熱戦を繰り広げました。



▲5メートル離れた的へ一斉に投げます！

参加者の声／

- 毎週1回、みんなで集まって練習しました。おそろいのチームTシャツも作って気分十分！みんなとおしゃべりしながらだと、頭と口の体操にもなります。
- ご近所の方と集まって、和気あいあい楽しく取り組んでいます。練習の後のお茶会は欠かせない楽しみ！

interview

仲間と一緒にいつまでもいきいきと
豊島区高齢者クラブ連合会会長 外山克己さん



高齢者クラブは、生きがい活動や健康づくり、社会奉仕活動などを行なう、地域で自主的につくられた団体です。会員はおおむね60歳からどなたでも参加でき、100歳以上の方もいらっしゃいます。健康維持はもちろん、仲間と集まってお話ししながら活動することが、日々の楽しみになっていると思います。活動に参加しない方がいるときは声をかけるなど、高齢者の見守りの役割も担っています。目標は全129町会すべてに高齢者クラブをつくること。年齢を重ねても、いつまでも健康でいきいき活動できるよう、取り組んでいきたいです。

みんなで活動しませんか／

高齢者クラブに参加したい方は豊島区高齢者クラブ連合会へ問い合わせてください。

図当会 ☎5950-2511 (火・木曜日の午前9時30分～午後4時)
高齢者福祉課管理グループ ☎4566-2429 (平日のみ)

Scene 2

サポートする側になる

区では、従来の介護事業所によるサービスに加え、地域住民も要支援高齢者の生活援助の担い手として活躍できるサービス、「介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)」を実施しています。区は、こうした担い手を増やすために、育成研修を行なっています。研修を受け、生活支援の担い手となった高齢者自身の社会参画・介護予防にもつなげます。

図 高齢者福祉課総合事業グループ
☎4566-2435



▼年齢が近く、会話が弾む2人。自然と笑みがこぼれます



▲3日間の研修と今までの経験を生かして、誰でもサポートできます

利用者から一言／

けがをしてから掃除がしにくくなり、高齢者総合相談センターの紹介で利用を始めました。自分ではできないところを丁寧に掃除してくれるので、本当に助かっています。毎週お顔を合わせるのがうれしくて、来てもらおうと安心します。

interview

サポートすることが自分の元気の源に
シルバー人材センター会員 巨関ツツ子さん



「生活支援お助け隊」は、地域住民が担い手として行なう家事援助サービスです。家族の介護をしていた経験があり、自分ができることを生かしたい、社会とつながっていたいという気持ちから、区の研修を受講しました。大げさなことでもなく、自分のことで利用者の方の生活の助けになっていると思うと、やりがいを感じます。毎回笑顔で迎えてくれて、いろんなお話をするのも楽しみです。助けているつもりが、自分も助けられている。活動することが自分の元気の源になっています。

Scene 3

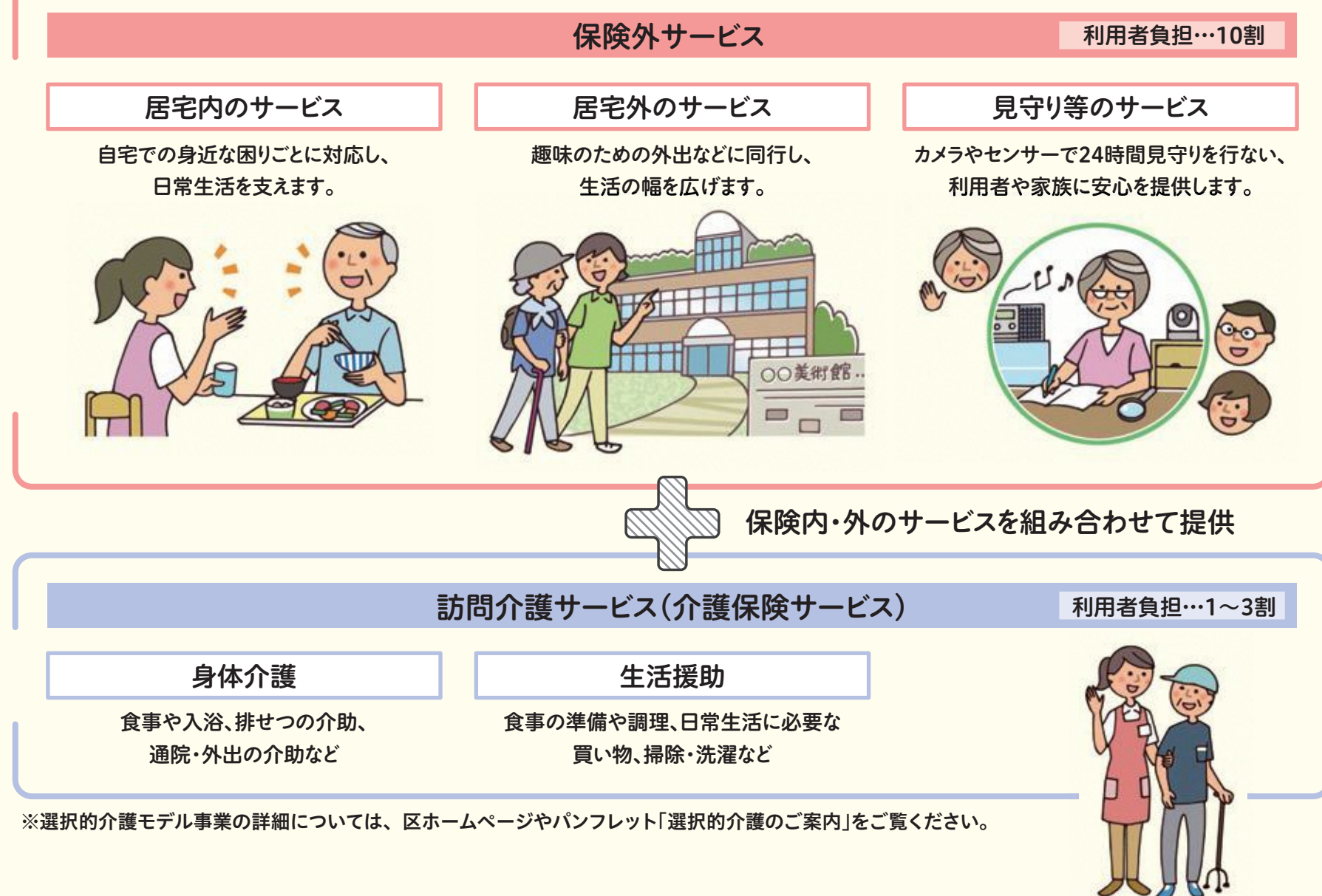
介護サービスでわたしらしく暮らす

「介護が必要になっても、なるべく家族に負担をかけず、自分らしくいきいきと生活したい」という思いは、多くの方に共通する願いではないでしょうか。区では、8月1日から区内在住の要介護1～5の方を対象に、ヘルパーが介護保険サービスに合わせて、保険対象外となるサービスも提供する「選択的介護モデル事業」がスタートします。全国一律の内容である介護保険サービスと異なり、保険外サービスは、区と協定を結んだ9つの訪問介護事業所が提供する様々なメニューからニーズに合わせて選択できます。介護保険サービスや保険外サービスを上手に利用して、わたしらしい暮らしを自由にデザインする、そんな時代をめざします。
図 介護保険課特命グループ ☎4566-2468



▲9つの訪問介護事業所と「選択的介護モデル事業実施協定」を締結しました

選択的介護でこんなことができます／



※選択的介護モデル事業の詳細については、区ホームページやパンフレット「選択的介護のご案内」をご覧ください。

interview

自分らしくこのまちで暮らしたい。高齢者の思いをかなえる「選択的介護」

マルシモケアプランサービス 主任ケアマネジャー 下地 由美子さん(左)
居宅介護支援事業所 池袋えびすの郷 主任ケアマネジャー 吉田裕一さん(右)

介護保険サービスは、介護を必要とする高齢者と家族の生活を支えています。しかし「仏壇の水を取り換えてほしい、たまった郵便物を一緒に整理してほしいと頼まれても、これまでヘルパーさんはお手伝いできませんでした」と主任ケアマネジャーの下地由美子さん。「選択的介護」によって、そうしたちょっとしたお願いに柔軟に対応することが可能になると、現場からは歓迎の声があがっています。

選択的介護はサービスの選択であると同時に、自分らしい暮らしの選択でもあると下地さんは続けます。

「いくつになっても人には大切にしていることや、励みにしていることがあります。それはカラオケに出かけるかもしれないし、ペットの世話かもしれない。そうした願いに寄り添うことで、日常生活がハリのあるものになれば」。

主任ケアマネジャーの吉田裕一さんは「ヘルパーとケアマネジャーが連携し、よりきめ細やかなプランをたてることで、ヘルパーが生活全般に対応することができる」と言います。また一部の事業所が行なうウェブカメラやセンサーを利用した見守りについても、「24時間気の休まることのない家族の支えになるはずだ」と期待を寄せています。

多様なニーズに応えるため、現場では積極的な意見交換がなされているとのこと。「地域に住み続けたい高齢者や介護する家族に向けて、新たなサービスを積極的に提案していきたい」と2人は抱負を語りました。



伝統芸能 @南池袋公園

2019年に豊島区で開催予定※の東アジア文化都市では、「舞台芸術」「マンガ・アニメ」「祭事・芸能」の3つを柱として展開します。伝統文化を身近に感じるとともに、日本の文化を世界に向けて発信するため、今回は日本古来の伝統芸能の上演を行います。南池袋公園で伝統芸能の上演は初！世を超えて親しまれている南池袋公園が普段とは一風変わった顔を見せて、日本が誇る伝統芸能の世界へあなたを誘います。 ※今年開催される日中韓文化大臣会合で正式に決定する予定です。
◇雨天時は別会場で開催。詳細はとしま未来文化財団ホームページでお知らせします。
図当財団プランセクション☎3590-7118(平日午前10時～午後5時)



©前島写真店

日本の芸能 三番叟 ～中世から江戸へ～

9月23日(祝) 午後6時30分開演

中世から神事として受け継がれる神秘的芸能「三番叟」と、江戸時代にエンターテインメントとして派生した長唄「操り三番叟」を上演。三番叟は、能の「翁(おきな)」という演目の一部で、能の発生以前の芸能を取り入れ、神や自然に祈りをささげる日本古来の神事芸です。前半は、力強くエネルギーに満ち溢れた若者の舞(揉くもみ)ノ段、後半は、ゆったりとした老人の舞(鈴ノ段)で、鈴を鳴らすことにより万物が喜び、豊かな国になる様子を表します。一方、操り三番叟は、能楽の三番叟をモチーフとした舞踊です。三番叟が糸操りの人形となって踊る趣向で、舞踊の技巧を凝らした派手で楽しい演目です。日本の芸能の歴史を、夜景に浮かぶ野外能舞台でお楽しみください。



▲会場の南池袋公園

狂言「茸(くさびら)」 出演者募集!

複数回の稽古後、茸(きのこ)の役で出演。プロの狂言師と一緒に本公演の舞台に立てるまたとない機会です。詳細は、8月中旬ごろに当財団ホームページで発表します。

【狂言「茸」あらすじ】 屋敷内に不気味な「茸(くさびら)」(きのこ)が生えて困った家の主は、山伏を呼んで祈祷してもらうことにする。己の法力を大いに自慢して聞かせる山伏だが、いざ祈祷し始めると…。

野村万蔵

狂言和泉流野村万蔵家九代目当主。父野村萬(人間国宝)に師事。古典の継承のみならず、現代のアーティストとのコラボレーションも積極的に行なう。



猿若 清三郎

日本舞踊猿若流九世家元。祖父(流祖清方)父(二代目清方)に師事。古典継承と共に新作や創作舞踊の振付、ワークショップなども精力的に活動している。



ひとはおどる ～日本の民俗舞踊～

9月24日(振休) 午前11時～午後7時

北から南まで踊りでつなぐ 感じよう!踊りのグルーブを!

全国各地域に根差した表情豊かな民俗舞踊が南池袋公園に集結!アイヌ民族舞踊、金津流獅子躍、長崎獅子舞、阿波踊り、エイサーほか。出演する民俗舞踊団体、スケジュールについては当財団ホームページ<https://www.toshima-mirai.or.jp>参照。図当日直接会場へ。



踊り手とお客さんが一緒に踊る輪踊りや「ひとはおどる」をテーマにしたトークコーナーで民俗舞踊の魅力をお届け!

▼金津流獅子躍



▼龍踊り



▼阿波踊り

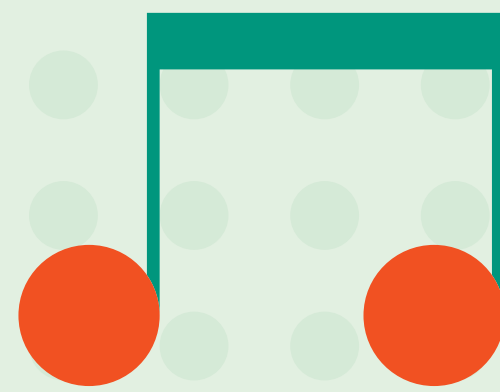


▼長崎獅子舞



としまの秋を芸術が彩る

秋のとしまはイベント盛りだくさん!9月は池袋を中心に初開催の伝統芸能、音楽祭が池袋を盛り上げます。芸術に彩られた池袋のまちをご堪能ください。



TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL 2018

[サラダ音楽祭]

Sing and Listen and Dance!!—歌う!聴く!踊る! SaLaD

日本を代表する指揮者、東京都交響楽団音楽監督の大野和士とダンス集団・コンドルズを率いる近藤良平がタッグを組み、オーケストラとコンテンポラリーダンスのコラボレーションで新たな感動をお届けします。詳細は音楽祭公式ホームページ<https://salad-music-fes.com>をご覧ください。

☎電話で東京芸術劇場ボックスオフィス☎0570-010-296(休館日を除く午前10時～午後7時)へ。

図サラダ音楽祭事務局☎5444-2786(平日午前10時～午後6時)

本事業は、「Tokyo Tokyo FESTIVAL」Old meets New 東京150年」事業の一環として開催します。



だれもが楽しめるオーケストラ・コンサート

有料



〈出演者〉

指揮…大野和士
振付・ダンス…近藤良平
♪司会…小林顕作
ダンス…コンドルズ

児童合唱…東京少年少女合唱隊 管弦楽…東京都交響楽団
★ハープ…吉野直子 ★ソプラノ…光岡曉恵 ★テノール…藤木大地
★バリトン…小林大祐 ★合唱…新国立劇場合唱団 ★司会…木佐彩子
♪はOK!オーケストラ、★はブルミエ・ガラのみの出演者です。



大野和士

近藤良平

OK!オーケストラ

赤ちゃんOK!歌ってOK!踊ってOK!

9月17日(祝) 午後1時開演(正午開場) 東京芸術劇場コンサートホール

◇赤ちゃんが泣いても声を出してもOK!コンサート中に指揮体験やダンス体験などを行なう、0歳から入場できる新感覚のコンサートです。ドラゴンクエストやディズニーの名曲からストラヴィンスキーのバレエ組曲《火の鳥》まで親しみやすい楽曲は子どももおとなも楽しめること間違いなし!途中入退場可※託児サービスあり◇保護者1名につき2歳以下の子ども1名まで膝上無料。一般1,500円、3歳～高校生500円(全席指定)

乳幼児の保護者の方へ
劇場内には、ベビーカーを預かるスペース、授乳やおむつ替えスペースを設けています。客席内へのベビーカーの持ち込みはご遠慮ください。

音楽祭メインコンサート〈ブルミエ・ガラ〉

カルミナ・ブラーナ×Dance!!

9月17日(祝) 午後7時開演(午後6時20分開場) 東京芸術劇場コンサートホール

◇クラシックの名曲を近藤良平率いるコンドルズがどのように踊りで表現するのか必見です!曲目…Ⅰ部/多彩なソリストによるクラシックの名曲、Ⅱ部/オルフ:世俗カンタータ《カルミナ・ブラーナ》※託児サービスあり◇未就学児入場不可◇S席5,000円、A席4,000円、B席3,000円、C席2,000円(全席指定)、車椅子席(S席)5,000円※サラダ割引あり。詳細は公式ホームページを確認してください。

小池都知事が指揮出演!

託児サービス受付中 要予約

☎HITOWAキャリアサポートわらべうた

☎0120-415-306(平日午前9時～午後5時)
詳細は問い合わせてください。

楽器体験やダンスのワークショップ

一部有料

9月17日(祝) 東京芸術劇場リハーサルルーム

- ①楽器体験ワークショップ ◇ヴァイオリンやチェロなど。
- ②コンドルズによる「ダンス」のワークショップ
- ③プロ合唱団と「歌う」ワークショップ
- ④親子で手作り楽器ワークショップ ◇マラカス、タンバリン、カリンバ、鳴子、鉄琴など。

◇だれでも参加可!歌ったり、踊ったり、演奏したり…自分で音を作り出してみませんか。
◇④のみ有料※詳細は公式ホームページを確認してください。



会場周辺のさまざまなコンサート

無料

9月17日(祝) メトロポリタンプラザビル 1階自由通路(西池袋1-11-1)、リビエラ東京(西池袋5-9-5)、WACCA池袋(東池袋1-8-1)、池袋西口公園、東京芸術劇場[アトリウム]

◇池袋周辺では、弦楽四重奏、声楽アンサンブルなどによるSaLaDミニコンサートを開催。買い物途中にでもふらっと立ち寄ってみてはいかがでしょうか※詳細は公式ホームページを確認してください。



主催:東京都/(公財)東京都交響楽団 共催:東京芸術劇場((公財)東京都歴史文化財団)/豊島区

大正大学「としまこども寺子屋」生徒を大募集！

「としまこども寺子屋～いけばなと遊ぼう～」(全9回)の生徒を募集します。いけばな小原流の講師の教えのもと、大正大学の学生とともにいけばなを体験してみませんか？

日程	場所	内容
9月29日	大正大学 (西巢鴨3-20-1)	オリエンテーション
10月13日	新宿高島屋 (渋谷区千駄ヶ谷5-24-2)	花展を見に行こう
10月27日	大正大学	花に触れてみよう①
11月3日	大正大学	自分らしい器にしよう
11月24日	大正大学	花に触れてみよう②
12月15日	大正大学	いけばなのかたち①
12月22日	大正大学	いけばなのかたち②
平成31年1月12日	大正大学	色やかたちで遊ぼう
平成31年1月26日	区役所本庁舎	発表



いずれも土曜日 午後2時～3時30分
◇区内在住、在学の小学4～6年生
◇10名◇1,000円
■Eメール(①氏名◇ふりがな)、②学校名・学年、③自宅の電話番号、④メールアドレスを記入)で8月20日までに当大学教務部フィールド学習支援課 field_study@mail.tais.ac.jpへ ※応募者多数の場合は抽選。結果は8月28日までにメールで連絡。
■担当課 ☎5394-3062

「就学援助」をご存じですか？

国公立小・中学校に必要な、学校給食や学用品、移動教室の費用などを区が援助します。

●対象…区内在住の国公立小・中学校へ通う子どもの保護者で、次の①、②いずれかに該当する方。①生活保護を受けている、②所得が一定基準以下である。

■随時受付(申請月から認定)。学務課学事グループ、総合窓口課、東・西区民事務所で配布している申請書(区ホームページからダウンロードも可)を当グループへ郵送か直接窓口へ持参。
■担当グループ ☎3981-1174



保育付き講座やグループ活動に！

「生涯学習保育者」を派遣します！

区では、保育士や看護師などの資格を有し、子育て中の保護者の社会参加に理解がある方を「生涯学習保育者」として登録しています。乳幼児連れの区民の方が、お子さんを預けてゆっくりと活動に参加できるよう、保育者を活動場所に派遣し学習活動や社会活動をサポートします。学びの場をより豊かにする「生涯学習保育者」制度を利用してみませんか？詳細は区ホームページ参照か問い合わせください。
■生涯学習振興グループ ☎4566-2762



ファミリー・サポート・センター『利用会員登録会』が始まります

当事業の利用には、事前に利用会員登録が必要です。

8月3・17日 金曜日 区役所本庁舎5階508会議室

9月11日(火) 区役所本庁舎5階509会議室

9月26日(水) 区役所本庁舎8階804会議室

いずれも午前10～11時(予定)

◇各回20名(保育室なし)◇保護者の写真2枚(縦2.5cm×横2cm)、子どもの写真1枚(縦5cm×横5cm)持参※いずれも正面向きのもの。
■各回前日午後5時までに電話で子育て支援課ファミリー・サポート・センター事務局 ☎3981-2146へ※先着順。

「ファミリー・サポート・センター」とは？

子育て中の家庭を支援する有償のボランティア活動です。保育所、幼稚園、学校などの送迎や、保護者の外出時の預かりなどを行なっています。

●1時間あたりの利用料金…月～金曜日(午前7時～午後7時)／800円(上記以外の時間帯は900円)、土・日曜日、祝日／終日900円※きょうだい割引、ひとり親家庭への利用料助成制度あり。詳細は問い合わせください。



10月1日
から

公園などの禁煙化を実施します

子どもを受動喫煙から守り、さらに子育てをしやすい環境を整えることを目的として、豊島区立公園条例を改正しました。喫煙者而非喫煙者の理解を深め合うことでマナーを向上させ、より良いまちづくりを目指します。

実施概要

- 現在、喫煙場所が指定されている66か所の公園などのうち59か所について、10月1日から禁煙化を実施します。
- 残り7か所の公園(上池袋くすのき・池袋駅前・東池袋中央・池袋西口・池袋ふれあい・日出町・駒込公園)は、2年間で段階的に禁煙化を進めます。

■公園緑地課公園管理グループ ☎3981-0534

「子どものための禁煙外来治療費助成」をご利用ください

指定医療機関にて禁煙治療を完了した区民に助成金を支給します。詳細は問い合わせください。
■地域保健課がん対策・健康計画グループ ☎3987-4243

住民税や各種保険料の期限内納付をお願いします

住民税(特別区民税・都民税)は、区民の皆さんの生活を支える貴重な財源です。また、国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険の各制度は区民の皆さんの支え合いによって成り立っています。様々な納付方法がありますので、ぜひご利用ください。

納付方法と利用できる制度 ①…住民税 ②…国民健康保険料 ③…後期高齢者医療保険料 ④…介護保険料

納付書 利用できる制度 ①②③④

金融機関、区役所公金納付窓口、東・西区民事務所で納付できます。また、30万円以下であればコンビニエンスストアでも利用できます。

口座振替 利用できる制度 ①②③④

口座振替依頼書を金融機関もしくは区担当課に提出するだけで申込みができ、納め忘れがありません。国民健康保険料を口座振替で納付されていた方が、「後期高齢者医療制度に加入したとき」および「介護保険の1号被保険者になったとき」は改めて申請が必要です。 ※区担当課窓口ではキャッシュカードで受付ができます。対象の金融機関は問い合わせてください。



日曜窓口での納付相談

利用できる制度①②
原則第2日曜日の午前9時～午後5時に開設します。

モバイルレジ 利用できる制度 ①②④

納付書に印刷されたバーコードを携帯電話、スマートフォンなどのカメラで撮影し、モバイルバンキングで納付できます。 ※金融機関が限定されます。詳細は利用したい金融機関へ問い合わせてください。

クレジットカード 利用できる制度 ①②

パソコン、携帯電話、スマートフォンから「Yahoo! 公金支払い」サイトを利用してクレジットカード情報などを入力することで納付できます。 ※住民税は申請が必要です。ホームページからの申請もできます。 ※納付金額に応じた決済手数料がかかります。納期限が過ぎた納付書は取扱いできません。

期限内に納付が確認できない場合

督促状を送付します。あわせて、「納付案内センター」から納付確認の電話を行ないます。督促状を発送してから10日を過ぎても納付がない場合は、財産調査をしたうえで、差押や捜索などの行政処分を執行する場合があります。すでに滞納している方や期限までの納付が難しい場合は、早めに各担当窓口へ相談してください。

- ①住民税…税務課整理第1・第2グループ ☎4566-2362
- ②国民健康保険料…納付方法／国民健康保険課資格・保険料グループ ☎4566-2377、納付相談／整理収納、特別整理グループ ☎3981-1294～1295
- ③後期高齢者医療保険料…納付方法／高齢者医療年金課後期高齢者医療グループ ☎3981-1937、納付相談／整理収納グループ ☎3981-1459
- ④介護保険料…介護保険課収納グループ ☎3981-4715

「のら猫問題の解決策＝地域猫活動」を支援しています

捨てられたり、逃げたりしてのら猫になった猫も愛護動物です。処分を目的として捕獲することはできませんし、遺棄・虐待は禁止されています。しかし、猫は繁殖能力が高いため、のら猫が地域に増えることでふん尿などの被害も増加しています。そこで考案された地域活動の手法が「地域猫活動」です。

「地域猫活動」とは今いる猫一代限りを見守る活動です

区内約3分の1のエリアで、34ある「地域協議会」が地域猫活動に取り組んでいます。

3つのルール	効果
●時間を決めた餌やりと片付け	●ゴミを漁ることが少なくなる
●トイレの設置と清掃	●地域の美化に貢献
●不妊去勢手術の実施	●子猫が増えない



平成30年度不妊去勢手術費助成事業について(東京都緊急対策補助事業)

地域猫の不妊去勢手術にかかる費用に対し助成を行ないます。捕獲前に申請が必要です。詳細は問い合わせください。



区分	申請者	要件	助成額(1頭あたり)
一般申請	自宅付近で、地域猫活動の3つのルールに基づきのら猫の管理を行なっている区民の方(地域協議会エリアは地域協議会が優先)。	●別世帯の区民が申請者の活動に協力していること。 ●助成が受けられる頭数は年度で6頭まで。 ●初めて申請する方は、申請前に地域猫活動講習会を受講してください。	●不妊手術(メス) 上限20,000円 ●去勢手術(オス) 上限10,000円 ●麻酔のみ(手術しなかった場合) 上限3,000円 ※協力病院で実施
地域協議会申請	地域協議会代表者		

「地域猫活動って何にや～？」区民セミナー(初心者向け講座)

8月11日(祝) 午後2～4時

池袋保健所3階講堂

「地域猫活動」の生みの親、(公財)神奈川県動物愛護協会／黒澤 泰氏による講演があります。地域で暮らす猫との共生を目指す「地域猫活動」について一緒に考えてみませんか？※地域猫活動講習会を受講済みとみなします。◇30名
■電話で生活衛生グループ ☎3987-4175へ。窓口申込みも可※先着順。

地域猫活動講習会

地域猫活動をより知ってもらうための講習会を毎月、開催しています。

日付	時間
8月8日(水)	午前10時～10時30分
8月24日(金)	午後3時30分～4時
9月6日(木)	午後3時30分～4時
9月19日(水)	午前10時～10時30分
10月5日(金)	午後3時30分～4時
10月17日(水)	午前10時～10時30分

●会場…池袋保健所3階講堂

※餌を置いたままにするとカラスやハクビシンの餌となるので注意しましょう。また、餌場は近隣の迷惑とならないよう配慮をお願いします。

猫の自宅敷地への侵入などでお困りの方へ

自宅敷地内に猫が来ないようにするためには、環境を変えていくことが重要です。以下の方法は比較的效果が高いものとされていますが、複数の方法を組み合わせると、より効果的です。

①庭などへの侵入を防ぐ

- 猫が入り込む隙間や塀の上などに障害物を置く。
- 猫が嫌う植物(においのあるドクダミ、ミントや棘があるヒイラギなど)を植える。
- ブルーシートやアルミホイルなど、通るとカサカサ音がするものを置く。

②猫が嫌うにおいで、猫を寄せ付けない

- 食酢、木酢液を薄めて散布したり、スポンジに吸わせたものを設置したりする。
- コーヒークス、米のとぎ汁、柑橘類の絞汁や市販の忌避剤を撒く。

③猫のトイレとなっている状況を変える

- ふん尿で汚れた土を取り除き、お湯でよく洗い流し、木酢液か入浴剤(硫黄・ミント系)を薄めて散布する。
- 水をたっぷり撒き、土や砂を湿らせる。
- 超音波発生装置を置く。

※猫による個体差があるため、効果がでないこともあります。

猫を飼っている方へのお願い

- ①室内で飼いましょう…交通事故や失踪、感染症の防止になります。
- ②マイクロチップ・首輪に身元の表示をしましょう…のら猫になってしまうことを防ぎます。
- ③不妊去勢手術をしましょう…発情期の鳴き声やマーキングによる強い臭気を防ぎます。
- ④万が一の際の預け先を考えましょう…飼い主にはペットが寿命を迎えるまで適切に飼育する「終生飼養」の責任があります。急な入院など突然の出来事があっても、飼う猫の世話ができるように準備しておきましょう。

■生活衛生グループ ☎3987-4175

まちの歴史を知ると、このまちがもっと好きになる。

としまひすとりい

7月20日 区史編さんサイトを開設しました

主なコンテンツ

わが街ひすとりい

昭和から平成へ…まちの変遷を語る

昭和から平成にかけてのまちの変遷を、区内各20町にゆかりのある区民の方に語っていただきます。



第1回「高松」広報番組インタビュー編、現地ロケ編出演…(写真左から)直井 浩さん、関 純子さん

平成とぴっくす

豊島の平成史を彩る
様々な出来事を現場レポート

豊島区の平成史を彩る様々な出来事を、当時の担当職員が現場レポートします。

- 新庁舎整備
新庁舎完成までの歩み
- 文化によるまちづくり
文化芸術創造都市への挑戦《その1》
- 安全・安心まちづくり
『監視のルール』池袋本町オウム対策協議会
私が見た「池袋場外車券売場問題」
木密地域不燃化事業
- 新税の導入構想
高密度都市ならではの地域課題の解決に課税
自主権を活用

平成くろのろじい

プレスリリースでたどる
平成の出来事

報道発表(プレスリリース)や「広報としま」の記事をおもな典拠資料として編集した豊島区史年表です。典拠資料からより詳しい情報を知ることができ、また、ジャンルやキーワードから関連する出来事を検索できます。

- このサイトでは新しい豊島区史の完成に向けて内容を随時更新していきます。
- 「わが街ひすとりい」では毎月ひとつの街を取り上げ、地域の歴史を掘り起こします。
- このサイトに関するご意見やまちの歴史に関する耳寄り情報がありましたらお寄せください。



国際アート・カルチャー都市としま2018

豊島区国際アート・カルチャー特命大使自主企画事業

「夏のとしまで楽しむマンガと文化財」

8月7日(火)～17日(金)

自由学園明日館 講堂(西池袋2-31-3)

国際アート・カルチャー都市推進室 ☎4566-2753
マンガ・アニメグループ ☎4566-2758

区が誇るアニメ・マンガ文化や重要文化財「自由学園明日館」がコラボレーション!

「夏のとしまで楽しむマンガと文化財」を開催します。この機会に、マンガ・アニメ文化や歴史と文化が薫る身近な文化財に触れてみませんか。

主催…夏のとしまで楽しむマンガと文化財実行委員会

手塚治虫文化賞 特別展



8月7日(火)～17日(金)
午前10時～午後5時
(17日は午後4時まで)

野田サトル氏の「ゴールデンカムイ」や板垣巴留氏の「BEASTARS」など、歴代の手塚治虫文化賞(朝日新聞社主催)を受賞した作品の「サイン入りパネル」を展示します。

当日直接会場へ。



©野田サトル/集英社



©板垣巴留(秋田書店)2017



©矢部太郎/新潮社

豊島区に残る手塚治虫の軌跡

昭和29年10月、手塚治虫が南長崎にあるトキワ荘から移り住んだのが、雑司が谷にある並木ハウスです。気品あるかたちのてすりなど上質な仕様が評価され、今年5月に国の「有形文化財」に登録されました。

▶現在もアパートとして使用されており、建物内部の一般公開は行なっていません。



矢部太郎氏 講演会

8月12日(日)

午後2時～3時30分

第22回手塚治虫文化賞(短編賞)の受賞者、お笑いタレント「カラテカ」の矢部太郎氏の講演。乞うご期待!

自由学園明日館ホームページ <http://www.jiyu.jp/news/natsutoshi/> から申込み※先着順。



音と絵の 親子ワークショップ

8月12日(日) 午後1時～2時30分

「描いた絵を
音といっしょに演奏しよう!」

アニメーションはどうして動くの?その仕組みを知って、音に合わせて自分で描いた絵を動かして、演奏しよう◇12組24名

自由学園明日館ホームページ(左記参照)から申込み※先着順。



自由学園明日館

第87回

ホリデーコンサート

8月11日(祝)

午後1時～1時40分

東京音楽大学などの学生による、手塚治虫にちなんだ曲を演奏します。

当日直接会場へ。



第46回 東京大塚阿波おどり

前夜祭 8月24日(金) 午後5時30分から 南大塚ホール

本祭 8月25日(土) 午後4～8時
大塚駅南口周辺※荒天時中止

昭和46年に地元商店街の主催で始まって以来、今年で46回を迎える地域に親しまれているお祭りです。1,000人以上の踊り手とお囃子が参加し、まちを練り歩きます。また、昨年オープンした大塚駅南口駅前広場(トラムパルク大塚)では「組おどり」が行なわれ、会場を大いに盛り上げます!

東京大塚阿波おどり実行委員会 ☎3971-0324